

スキー部7名がインターハイへ

学道一如

発行
小樽双葉高校
生徒会通信
2024年1月22日
第59号



スキー南・北海道高校選手権が1月17、18日に阿寒湖畔スキー場で開催され、男子大回転で五十嵐くん、回転で原田くんが優勝するなど活躍した。



原田くん（写真左）は1月19日の北海道新聞の取材に次のように語った。昨年12月にこのコースで行われたレースで転倒していた。だからこそ、この日はミスが出ても板を抑えて修正することができた。「焦るとゴールできないので、自分の滑りに集中した」と語った。

1本目は重心が安定し、膝を

自分の滑りに集中して優勝

男子回転 原田望

大会結果

	男子大回転	女子大回転	男子回転	女子回転
1位	五十嵐暖 (1-4) ○	田野双葉 (1-3) ○	原田望 (3-3) ○	田野双葉 (1-3) ○
2位	葛巻福春 (3-4) ○	石川歌葉 (1-3) ○	五十嵐暖 (1-4) ○	石川歌葉 (1-3) ○
3位	原田望 (3-3) ○	星結衣 (3-3) ○	片山大斗 (2-3) ○	星結衣 (3-3) ○
4位	藤田駿仁 (3-4)		濱田一希 (3-3)	
6位	片山大斗 (2-3)			

小学6年で初の海外遠征でオーストリアを訪れ、現地でのテレビでw杯を観戦。その際、2018年平昌五輪の金メダリストのマルセルヒルシャーの滑りに感銘を受けた。「自分もいつかw杯で優勝したい」と夢を抱く。昨年の全国高校選抜では2位。「悔しさを全国大会で晴らしたい」と闘志を燃やしている。

軽やかに使って難なくゴール。この時点で全体1位について。ひやとしたのは2本目。終盤の急斜面のターンで疲労からバランスを崩しそうになったが、すぐに体勢を立て直した。終わって電光掲示板を見つめ、1位とわかると安心したようにコースを離れた。

小学6年で初の海外遠征でオーストリアを訪れ、現地でのテレビでw杯を観戦。その際、2018年平昌五輪の金メダリストのマルセルヒルシャーの滑りに感銘を受けた。「自分もいつかw杯で優勝したい」と夢を抱く。昨年の全国高校選抜では2位。「悔しさを全国大会で晴らしたい」と闘志を燃やしている。

大回転優勝の五十嵐暖くん「全国でも優勝を」

大回転で優勝、回転で2位と好成績を残した五十嵐暖くんは「大回転は練習では自信がなかったけれど、本番は予想以上に良い滑りができた。2本目は緊張してコースのマネージメントができず、自分の滑りができなくなる人が多いが、今回は落ちていて自分の滑りができた。」インターハイでも自分の滑りで頂点を目指す。



次年度大会スローガン決定

「燃やせ魂 目指せ夢」

北の大地で 勝利を掴み取れ！」

次年度の全国スキー選手権は北海道の阿寒湖畔で開催されるため、今大会で大会スローガンを募ったところ、星結衣さんが提案した右のスローガンが最優秀賞を受賞し、大会スローガンとなる。スキー部みんなで知恵を集めて考えた案が採択され、チーム一同喜んでる。